

一般社団法人ビリーバーズ 第14回理事会議事録

1. 開催日時 令和8年3月8日(土) 午後4時23分～午後4時58分
2. 開催場所 当法人事務所
3. 出席状況 理事総数3人 有効出席者数3人
4. 議長選任の経過 上記のとおり定足数に足る出席があったので、定款の規定により代表理事の熊野英一が議長になり、直ちに議案の審議に入った。

5. 議事

第1号議案 今期の予算、事業計画の振り返りに関する審議

第5期は10月から広尾、板橋共に東京都の補助金がスタートしているため両拠点とも第一四半期は3ヵ月連続黒字を達成できた。本部も含めた全体でも、3ヵ月連続黒字を達成できた。ビリーバーズ広尾、板橋の見学や入会申し込み数は順調に伸びてきている。それぞれの拠点のプチイベントも高頻度で行われているため、それをきっかけにして入会申し込み、見学等の増加に繋がっていると思われる。

第2号議案 家賃改定に伴うビリーバーズ広尾オフィス利用料の改定の審議

ビリーバーズ広尾の家賃が値上げされたことに伴い、株式会社子育て支援と一般社団法人ビリーバーズとの間で利益相反が発生しないように、時間単価の見直しを行うことにした。今回値上げ率が6.25%であったことを踏まえて、これまで1時間当たり1,200円の賃料だったものを1時間当たり1,350円の賃料とすることにした。 $1200 \times 6.25\% = 1275$ 円を下限とし、実賃料34万円 $\times 12$ ヶ月/365日 $= 11178$ 円/8h $= 1397$ 円/hの上限の範囲内検討し、中間値を新しい賃料とした。

第3号議案 ビリーバーズ広尾・板橋の東京都補助金に関する報告

補助金の支給と給与の支給に1カ月のずれが生じており、第5期の10月～3月に関しては、5ヵ月分のみ受領することとしたため、予算の月ごとの補助金受給額を6ヵ月で割っていたものを、5ヵ月で割り直して修正を行った。第5期の4月～9月に関しては、ズレは生じないため、6ヵ月分で予算計上を行っている。

第4号議案 ビリーバーズフランチャイズ拠点に関するご報告

昨年7月から運営がスタートしたフランチャイズ1号店のビリーバーズ西小山について、現状毎月1回西小山リーダーと代表理事で1on1をしている。子どもの利用数や活動の状況などの概略の報告は受けているが、双方において支援の在り方やフランチャイズ拠点としてのロイヤリティの支払い等については、まだ合意形成が行われていない。ビリーバーズ理事会としても、フランチャイズ拠点のサポートの分量やロイヤリティ料の検討が行えていない。次の第5期第三四半期でちょうど一年となるので、その

一年の活動実績を踏まえて本部としての支援の在り方及びロイヤリティの設定について確定する必要性があることを確認した。現状では、具体的なサポートを行っているわけではないが、西小山がスタートした7月から子どもの利用があったのは、ビリーバーズのブランド力の影響があったことが推測される。ビリーバーズの看板を使用して、順調な立ち上がりをしたことを考えると、看板料を設定することに意味があると考えている。

第5号議案 その他、理事が取り扱いたい議題について


任意団体スタートして、3月13日で丸5年となったビリーバーズが、次の5年でどのようにしていきたいのかのビジョンづくりができていない。関川氏が理事となったことで、理事3人でのミーティング機会が増え、法人全体を見直す機会にも繋がっているため、中長期のビジョンや計画に取り組んでいくことが重要だと理事3人で意思確認が取れた。


議長は、以上をもって本日の議案の審議を終了した旨を述べ、午後3時31分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事、出席監事が記名押印する。

令和8年3月8日

一般社団法人ビリーバーズ

議長 熊野英一 

出席理事 関川 又範 

出席理事 蔵本美紀 